

第2回目講座 テーマ：「コミュニティビジネス」の創生による地域づくり

(1) 日時：平成 31 年 3 月 20 日（水）13:00-17:00

現地研修

(2) 場所：里山あそび場小羽（アソコバ）【富山市小羽 279（旧小羽小学校）】

(3) 内容

① 県内事例紹介：「旧小学校を利活用したコミュニティビジネスの創生」13:00-14:00



平沢 義孝氏

●平沢 義孝氏（NPO 法人こば事務局長）

2009 年 3 月の小羽小学校閉校に際し、その後も歴史ある木造校舎を活かした事業を展開する運営母体として、「NPO 法人こば」を設立。これまで小羽小学校児童と地域住民の交流の中で行われてきた地区の行事に協力するとともに、木造校舎や小羽地区の自然や文化を活かした様々な事業を展開。また、特徴として、県外からの I ターン住民も中心となって運営しており、I ターン住民をも主体とした地域活性化活動による里山再生のモデルケースとなっている。

<NPO 法人こばの主な事業>

（地域活性化事業）	そばまつり、地域行事等
（自然ふれあい体験事業）	田植えや稲刈り等、親子自然体験
（木造校舎での各種教室開催事業）	男の料理教室や陶芸教室等
（物品製造・加工・販売事業）	そばの生産・加工・販売や山菜・たけのこの缶詰加工
（域環境整備事業）	竹林整備や地区内の道路環境整備 など

② 講義/ワークショップ：「コミュニティビジネスの育成」 14:15-17:00



斎藤 主税氏

●斎藤 主税氏（都岐沙羅（つきさら）パートナーセンター理事・事務局長）

新潟市（旧亀田町）出身。1996 年、新潟大学大学院工学研究科修士課程修了。同年（株）計画技術研究所に入社し、全国各地の都市計画及び参加型まちづくりのコンサルティング業務に従事。1999 年より新潟県岩船地域においてコミュニティビジネスの育成と中間支援 NPO の運営を実践。2001 年に新潟に U ターンし、新潟県内を主なフィールドに幅広い分野・領域の地域づくり事業・ワークショップのコーディネート活動を開始。2004 年に（株）計画技術研究所を退社し、以後、NPO の立場から多様な地域づくり事業のプランニング・コーディネートに携わっている。現在、NPO 法人まちづくり学校・理事、NPO 法人にいがたエキナカン会・副理事長、NPO 法人点空社・理事、NPO 法人みらいず works・理事 他

(4) 対象者（別紙 2 にて申込願います）

地域づくり活動に取り組む意欲のある方（NPO 職員、地域おこし協力隊など）や地域づくりに関わる行政職員など（20 名程度：応募多数の場合は先着順とします）

■ 共通事項 ■

参加については、各回の参加申込書（別紙 1 及び別紙 2）に必要事項を記入の上、期限までに申込み願います。

また、各回ともに、研修終了後、講師の方々を交えた意見交換会を予定しています。貴重な機会ですのでこちらの参加もお願いします。

（参加希望者には後日詳細をご案内します。）

第 2 回目講座 (3 月 20 日) 参加申込書

研修終了後、講師を交えた意見交換会を予定

お名前	所属	当日連絡先	講演会・WS 13:00-17:00	意見交換会 18:00-20:00
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠
			出・欠	出・欠

申込締切：3月14日(木)

===== M A P =====

第 2 回会場

里山あそび場小羽(アソバ)【富山市小羽 279(旧小羽小学校)】



里山あそび場小羽 (旧小羽小学校)
注：ナビで検索できない場合は、小羽公民館 (富山市小羽 361) で検索してください。